

令和6年度 経営力再構築伴走支援研修 <オンライン研修> 課題の見極めに必要な思考法とアプローチ法

研修のねらい

中小企業・小規模事業者の伴走支援を行う際、企業内部の状況等について対話と傾聴により、可視化し、課題設定していくことが望まれます。

本研修では、中小企業の経営状況の可視化に向けて対話を行うに当たり、支援者としてどのような「思考力」を活用し情報整理を進めていけばよいか「対話型アプローチ」をすればよいかについてのポイントを学びます。

*本研修は、令和5年度経営力再構築伴走支援研修(スキルⅠ「課題を見極める前提の情報整理・思考法」、スキルⅡ「課題設定に向けた対話型アプローチ」)の内容をまとめた研修となります。

研修対象者

中小企業・小規模事業者の支援者

(中小企業診断士、認定経営革新等支援機関、その他専門家)

中小企業診断士の方は、中小企業診断士更新の対象となります。(理論政策1ポイント)

研修形態

オンライン開催(Zoom)

■パソコン、WEBカメラ(パソコン内蔵型も可)、ヘッドセット(もしくはマイク付ヘッドホン)が必要となります。

■インターネット環境が整い、雑音の入りにくい、研修に集中できる環境でご受講ください。

■本研修は一方的に講義をお聴きいただくだけでなく、演習もごございます。

講師(敬称略)

1日目

ブレインボックスコンサルティング
代表 小林 幹彦



2日目

アライビジネススクリード
代表 新井 美砂



日時

コース	1日目	2日目
A	2024年 8月26日(月) 13:45 ~ 17:00	2024年 9月2日(月) 13:50 ~ 17:00
B	2024年 11月18日(月) 9:15 ~ 12:30	2024年 11月25日(月) 9:20 ~ 12:30

・A~Bの研修内容は同じとなります。
・申込者数が少ない場合、中止となる可能性があります。あらかじめご了承ください。

カリキュラム 3時間×2日間=6時間(事務連絡時間等を除く)

	時間	科目	内容
1日目 小林講師	15分間	接続確認及び事務連絡	
	3時間	問題解決	・伴走支援の概要とポイント ・問題解決プロセスの流れ ・問題分析フェーズ ・問題解決フェーズ ・戦略的視点
		思考力の活用	・問題解決に必要な思考能力 ・論理思考と創造思考 ・思考力のポイント
2日目 新井講師	10分間	接続確認及び事務連絡	
	3時間	問題解決へのアプローチ	・プロセスコンサルテーションと対話型アプローチ ・問題・課題設定へのアプローチ法 ・問題への対処に必要な基本知識、スキル(論理的思考法)
		対話型アプローチを用いた課題設定	・傾聴型ギャップアプローチによる支援

・カリキュラムの時間は目安となります。研修中は、適宜、休憩を入れます。
・事務連絡の時間を短くし、早目に講義を始める場合もあります。

定員

各コース 20名

受講料

16,000円(税込)

お申込み

以下のwebサイト又はQRコードよりお申込み下さい。

<https://www.smrj.go.jp/institute/manabeecampus/supporter/index.html>

お問い合わせ先

独立行政法人中小企業基盤整備機構
中小企業大学校web校(担当:野上)
メール: jinzai-web@smrj.go.jp

